

みずべ しら 世田谷区の「水辺」を調べる

パスファインダーとはある事柄を調べる際の「情報検索の道しるべ」のことです。

世田谷区立図書館 編集・発行



私たちの身近に流れる「用水」や「水路」。休日に遊びに出かける「^{かせん}河川」。そして遊歩道や小さな公園の下を流れる^{あんきよ}暗渠の「川」など、世田谷区には、さまざまな「川」があります。また、湧水・池など豊かな自然の水にも恵まれています。今回は、世田谷区の水辺について、調べるのに役立つ資料を紹介します。

1 キーワード

「河川」「川」「河」「用水」「水辺」「渓谷」「湧水」「水」「池」「世田谷」「東京」「暗渠」「崖」ほか

図書館にあるOPAC(利用者用検索機)や図書館ホームページの資料検索(詳細検索)を利用して関連の図書を探します



2 図書をさがす (河川1)

- 「1」のキーワードを組み合わせて検索をすると…下記の図書等が見つかります。参考事例です。他にもいろいろとありますので検索してみてください！

()の数字は書誌番号<世田谷区の資料についている固有の番号>です

『せたがやの水辺』

世田谷区環境政策部環境保全課 2017年(006048527)
区内の12の河川を紹介しています。野川など5つの河川は流域の地図の掲載があります。世田谷区ホームページでも、PDF版を見ることができます。

☆『せたがやの水辺』

https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/sumai/011/006/003/d00005951_d/fil/setagayanomizube.pdf



『せたがやの水辺』

『世田谷区洪水・内水氾濫ハザードマップ(多摩川洪水版、内水氾濫・中小河川洪水版)』

世田谷区危機管理部災害対策課編 2023年(006510924)
浸水の予想される区域や浸水の程度、避難所等の情報が掲載されているマップです。世田谷区ホームページでも、マップのデータを見ることができます。

☆『世田谷区洪水・内水氾濫ハザードマップ(多摩川洪水版、内水氾濫・中小河川洪水版)』

<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kurashi/005/003/003/d00005601.html>

『世田谷の河川と用水』東京都世田谷区教育委員会編 1977年(002621848)

区内の河川・用水の流域の概要や歴史などが解説されており、地図や年表の掲載があります。

2 図書をさがす（河川2）

『せたがやの水辺』シリーズ 世田谷区環境公害課編 1991～1996年

『1 谷沢川』、『2 仙川』、『3 谷戸川』、『4 野川』、『5 丸子川』、『6 野川、仙川、丸子川、谷戸川、谷沢川、多摩川』

『せたがやの水辺』シリーズ 世田谷区環境課編 1997～2001年

『仙川』、『川の水質と生き物』、『世田谷の河川』、『谷戸川』、『野川』

区内を流れる河川のうち、6つの河川を取り上げ、水質調査、生物調査、排水対策などのほか、河川の歴史などが掲載されています。

『河川調査(水質)委託報告書 令和4年度』世田谷区環境政策部環境保全課編 2022年(006478788)

区が毎年、委託して行っている区内6河川の水質調査の報告書です。調査の各項目の詳細な数値が掲載されており、巻末に、調査地点の写真が掲載されています。

『河川調査(生物)報告書 令和4年度』世田谷区環境政策部環境保全課編 2022年(006478789)

区が毎年、委託して行っている区内4河川6地点の水質と棲息する生物の調査の報告書です。調査の各項目の詳細な数値が掲載されており、巻末に、棲息する生物や調査地点の写真が掲載されています。

『多摩川と世田谷の村々—令和3年度企画展—』

世田谷区立郷土資料館編 2021年(006322301)

令和3年度企画展の図録です。江戸時代から昭和初期にかけての絵図などの史料が多数掲載されています。当時の多摩川の姿や渡船場、水運、漁業、行楽などの解説が掲載されており、多摩川の多彩な側面が描かれています。

『等々力溪谷展—溪谷の形成をめぐる—』

世田谷区立郷土資料館編 2011年(005028211)

平成23年度特別展の図録です。東京都区部唯一の溪谷として親しまれている等々力溪谷の形成を中心に、史料をもとに検証しています。等々力溪谷は、桜3・4丁目付近を源流とする谷沢川の下流域に位置しています。



『多摩川と世田谷の村々—令和3年度企画展—』

『なぞなぞウォーキング 2 かつての川～次大夫堀～』

世田谷区教育委員会事務局生涯学習・地域・学校連携課 2020年(006172508)

『なぞなぞウォーキング』の2では、次大夫堀について取り上げています。六郷用水の喜多見、大蔵あたりを次大夫堀といい、現在は次大夫堀公園として復元されています。

『世田谷を潤した『品川用水』に残る面影と出会うマップ』品川用水復活研究会 2016年(005692097)

品川用水は、江戸時代初期に玉川上水から分水されつくられました。現在は道路などになっている、かつての水路は区内を横断し目黒区へと続いていました。本書には、詳しい歴史が掲載されています。

『わたしたちの都市河川 呑川』呑川の会編 呑川の会 2022年(006369914)

区内には、桜新町付近を源流とする呑川本流のほか九品仏川などの支流が流れており、目黒区、大田区をへて東京湾に注いでいます。呑川沿いの自然や歴史が、掲載されています。

2 図書をさがす（河川3）

『**図説江戸・東京の川と水辺の事典**』鈴木理生編著 柏書房 2003年
(003863241)

都内を流れる河川、用水、運河などを水系別に分けられて解説されています。巻末には、「江戸・東京全河川解説」があり、各河川の情報に掲載されています。世田谷区内の河川は、目黒川水系や多摩川水系の多摩川左岸の主な支流に収録されています。



『図説江戸・東京の川と水辺の事典』

『**東京の川と水路を歩く**』メディアユニオン編 有楽出版社 2012年
(005130070)

本書は、東京の川と水路を紹介しています。世田谷区内の川は、多摩川、野川とその支流、呑川などが紹介されています。

『**東京の川を歩く―地図でたどる里川・用水・緑道**』飯野頼治著
さきたま出版会 2015年(005521933)

本書は、東京の里川、用水、緑道を紹介しています。「多摩川にそそぐ里川」、「東京湾にそそぐ里川と緑道」に世田谷区内の川や緑道が紹介されています。

『**東京「暗渠」散歩―失われた川を歩く―改訂版**』本田創編著 実業之日本社 2021年(006239699)

東京の暗渠をたどり現状の写真をまじえて紹介されています。暗渠はかつて川や水路であった跡で、現在は多くが路地や遊歩道・緑道となっています。世田谷区内の暗渠が多数取り上げられています。

2 図書をさがす（池・湧水1）

『**成城みつ池緑地植物誌 2014年**』成城みつ池を育てる会編 成城みつ池を育てる会 2014年
(005444045)

成城みつ池緑地のこれまでの植物調査記録を中心とした冊子です。みつ池の姿と古からの自然環境や歴史的推移、維持管理の方法を記録しています。詳細な植物種リストを収録しています。

『**成城みつ池緑地活動報告書 2022年**』みつ池を育てる会編 みつ池を育てる会 2023年
(006519188)

成城みつ池を育てる会の1年間の活動報告書です。成城みつ池緑地の調査記録には、緑地と名称の由来となった三つの池と湧水の詳細なデータが掲載されています。

『**つりがね池―世田谷・祖師谷―No.1～7**』釣鐘池北遺跡調査団編 世田谷区教育委員会 1977年
(002705337)

区内祖師谷にある釣鐘池北遺跡発掘調査の手書きによる記録です。一部に、釣鐘池についての記述があります。

『**東京の池**』小沢信男著 富田均著 作品社 1989年(002701947)

都内の主に区部の池が紹介されており、区内は「神明の森みつ池」（成城4丁目）と「将軍池」（上北沢2丁目）の2つが紹介されています。「将軍池」は、東京都立松沢病院の敷地内にある人口池です。

2 図書をさがす（池・湧水2）

『国分寺崖線発見マップー崖ー』世田谷区 2023年（006493934）

区内にある湧水の8割が崖線沿いにあります。水の湧き出るみどり豊かな台地である国分寺崖線の概要を、知るために役立つマップです。



『国分寺崖線発見マップー崖ー』

『東京の湧水ー水を訪ねる小さな旅ー』

平松純宏写真・文 のんびる舎 1998年（003100200）

東京都内各地にある湧水が紹介されています。世田谷区内は、国分寺崖線沿いの9か所が掲載されています。

『名水巡礼東京八十八ヵ所』早川光著 農山漁村文化協会 1992年（002791909）

東京都内の各地に残る湧水が紹介されています。世田谷区内は、6か所が取り上げられ掲載されています。

3 インターネットでさがす

インターネットの検索エンジンで水辺関連のホームページやサイトを探します。



- 「1」のキーワードから選んで検索してみると下記のサイトなどもヒットします。
掲載サイトは参考まで。（検索日2024年3月1日）

☆ 『河川(水質・生物) 調査』

<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/sumai/011/006/003/d00005951.html>

区内河川の水質状況を把握するため実施した、水質調査や生物調査（魚類・底生動物・付着藻類）の調査結果へのリンクを掲載しています。



写真提供：世田谷まちなか観光交流協会

☆ 『緑道とは』

<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/012/015/003/d00014147.html>

区内の暗渠化された河川の上部に造られた緑道を紹介しています。

☆ 『水辺のある公園』

<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/012/015/001/020/d00013909.html>

区内の特徴のある公園のうち、池、せせらぎ、噴水等のある公園を紹介しています。

ワンポイント



○図書館ホームページのメニューの **世田谷を知る** → **世田谷を調べるには**
→ **レファレンス事例集** の一覧に世田谷区に**関連する質問・回答**があります。

図書館ホームページ・・・ <https://libweb.city.setagaya.tokyo.jp/>

※ 本号は、パスファインダー第10号『世田谷区の「川」を調べる』（令和元年8月発行）を改題改訂したものです。